

11 小学校から中学校への接続カリキュラム

段 階		児童期【小学6年生】		生徒期【中学1年生】	
学 期		1～2学期		3学期	1学期
めざす子ども像		子どもたちに育みたい資質・能力 実際の社会や生活で生きて働く 知識及び技能 学んだことを人生や社会に生かそうとする 学びに向かう力、人間性など 未知の状況にも対応できる 思考力、判断力、表現力など 《義務教育課程のゴールである15歳時のめざす子ども像》 ○意欲をもち学び続ける子 ○自らすすんで自己表現できる子 ○人とのかかわる力や思いやりのある子 ○運動に親しみ、健康で笑顔あふれる子 ○国際感覚とともに郷土に愛着をもつ子			
自分らしく生きる 社会の中で他者とよりよく関わりながら できる人間力と社会力	山北スタンダードカリキュラム（◆） 学びに向かう力や姿勢の 基盤となる非認知能力	非認知能力育成と主体的に学ぶ力の育成 受け取る力 ◆相手の話を共感的に最後まで聞く ◆相手の考えや意図を理解しようとする ◆相手の考えと比較しながら聞き、自分の考えをまとめる コミュニケーション能力の育成（対話力） ◆自分の立場を明確にし、根拠や理由をつけながら伝える ◆相手に伝わりやすいような話し方を 伝える力 ◆相手の話を共感的に最後まで聞く ◆相手の考えや意図を理解しようとする ◆相手の考えと比較しながら聞き、自分の考えをまとめる 学んだコミュニケーションの技術をもとに、話題や方向をとらえて的確に自己表現しようとする。 互いの立場や意図を明確にしながら話し合い、考えを広げたりまとめたりする。 社会的表現力の育成 論理の展開などに注意したり話の展開を予測したりしながら聞き、自分の考えをまとめる 聞き取った内容や表現の仕方を評価して自分の考えを広げたり深めたりする 根拠をもとに立場を明確にし、相手が理解納得できるよう、論理の展開を考えて説明する 場の状況に応じて言葉や表現を工夫し、わかりやすく伝える 合意形成に向け、互いの発言を生かしながら話し合う			
		人 権 感 覚 ・ 人 権 意 識 の 涵 養			
		運動 ◆多様な運動に進んで取り組む ◆目標をもって継続して運動する ◆苦手なことにも挑戦し続ける ◆みんなで楽しむ雰囲気を大事にする 体育的行事や体育科の学習、日常的な運動習慣を通して体を動かす楽しさや喜びを味わう。 ・新体力テスト ・運動会 ・時間走記録会 ・学校保健委員会 等			◆生涯学習の視点に立ち、運動やスポーツに親しむ ◆継続的な運動やスポーツをとらえて、心身の健康を維持する ◆運動やスポーツでの交流を通して、地域社会の一員として貢献する ・体育祭 ・新体力テスト ・部活動 ・なわとび運動の取組 等
連携・共有		◎小中研究会への相互参加 ◎町教育研究会 授業研究・情報共有・意見交換 ◎児童の文化祭参観 ◎英語科の異校種間授業 ◎幼保こ小中の職員異校種間交流 ◎特別支援学級における交流 児童理解や指導内容等の情報共有	◎入学説明会(生徒による学校紹介等) ◎中学校教諭による出前授業 ⇒中学校の学習形態を体験し、安心感や期待をもつ。 ◎児童についての引継ぎ ⇒配慮事項等を伝え、具体的な指導の手立てにつなげる。	◎小学校担任の授業参観及び情報交換会 ⇒支援シート等を活用しながら入学後の生徒の様子を情報交換し、スムーズに適応できるよう、適切な対処を協議する。 ◎小中研究会への相互参加 ◎特別支援学級生徒の情報共有の継続 ⇒小学校の指導経過を共有し、より深い生徒理解につなげるため、交流する。	